

2024年度ポーアイ4大学連携単位互換科目概要

科 目 名	国際法入門 【再履修】
科 目 番 号	
科目提供大学名	神戸学院大学
担 当 教 員	木原正樹
単 位 数	2単位
受 入 定 員 数	上限なし
開 講 学 期	後期
評 価 方 法	100%①～③の3回のレポートで評価する(OneDriveに提出)。レポート①の締切りは10月28日。レポート②の締切りは12月16日。レポート③の締切りは1月27日。 3回のレポートについては、採点終了後、模範解答例を付してMoodleにて返却する。
教 科 書	徳川信治・西村智朗編著『テキストブック 法と国際社会 第三版』法律文化社、 2024年度前期授業開始前までに出版予定 (ISBN、04319-1)。
参 考 書	葉師寺公夫・坂元茂樹・浅田正彦編集代表『ベーシック条約集 [2023年版]』東信堂 2023年。 松井芳郎編集代表『ハンディ条約集』東信堂、2009年。 国際法学会編『国際関係法辞典 (第2版)』三省堂、2005年。
授業以外の学習方法	一日平均25分、週3時間は必要な学修をしてくる。 早めに配布するレジュメの該当部分に、授業前はざっと目を通してきて問題意識だけは持ってくる こと。授業後は必ず復習をして、国際法を通しての考察を実践してみることに。
その他の特記事項	【オンデマンド講義情報】 資料配布： {OneDriveのURL, 国際法入門【再履修】 } 「国際法入門レポート」提出用URL： {国際法入門レポート①(締切:10月28日), 国際法入門レポート①(後期)提出 } {国際法入門レポート②(締切:12月16日), 国際法入門レポート②(後期)提出 } {国際法入門レポート③(締切:1月27日), 国際法入門レポート③(後期)提出 } 連絡先： m-kihara@law.kobegakuin.ac.jp
授 業 概 要	毎日の新聞やテレビの報道、さらにはインターネットを通じて、国際社会の刻々と変化する情報が伝えられている。また、多くの人々が海外を旅行し、海外の製品を入手しており、海外で働く人も少なくない。このような海外の情報の氾濫や、ヒト・モノ・カネが国境を超えるグローバル化の波は、国際社会の情勢を考察することを必要不可欠なものにしている。

	この授業により、上記の考察が、国際法という手段を通してできる。
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第二次世界大戦後の国際社会 2. 国際関係法の扉をたたく① 3. 国際関係法の扉をたたく② 4. 国際社会を動かすのは誰か？ 5. 国家の役割 6. 国際社会の利害をどのように調整するか？ 7. 国際社会で活躍する新たなものたち 8. 国際紛争を解決する方法① 9. 国際紛争を解決する方法② 10. 法は地球を守れるか？① 11. 法は地球を守れるか？② 12. 戦争の違法化 13. 武力行使禁止原則とその例外 14. 戦争にもルールがある？ 15. 国際刑事裁判所の意義と課題